

2017（平成29）年の愛知県の天候

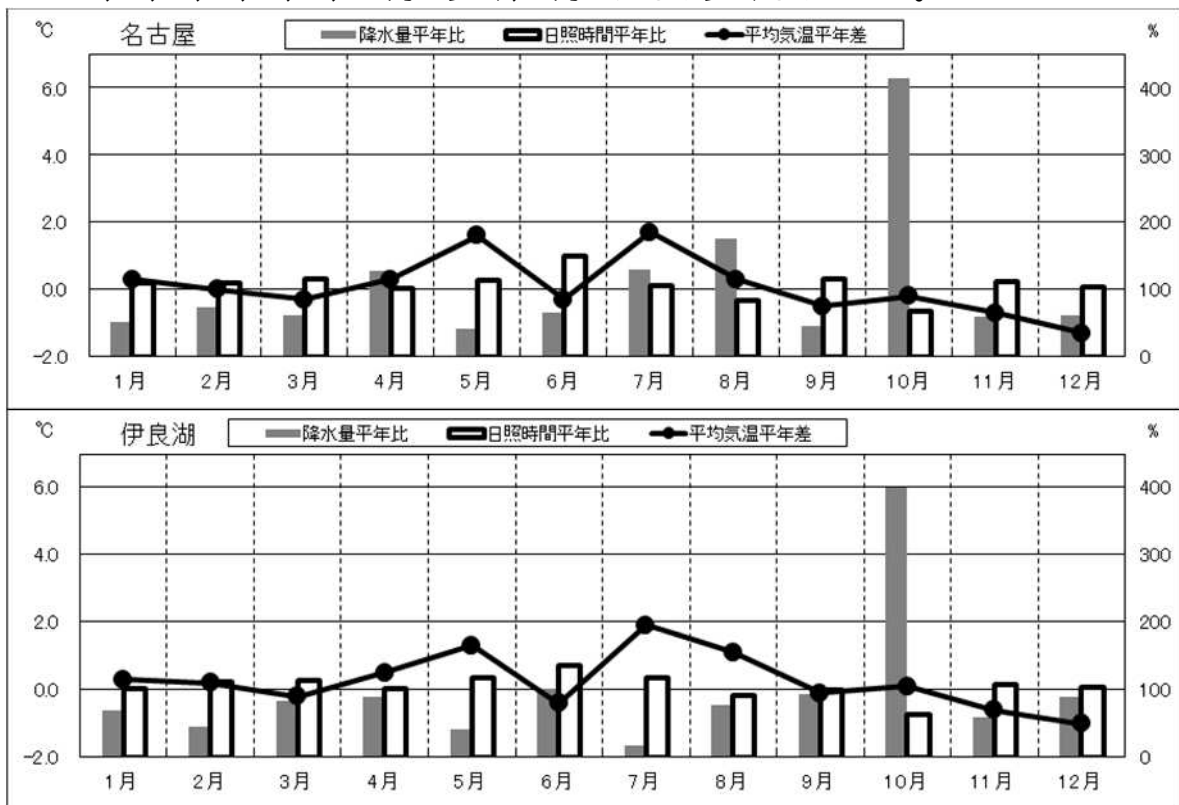
平成30年1月12日
名古屋地方気象台

【天候の特徴】

平均気温は、名古屋が15.9、伊良湖が16.2で、ともに「平年並」となりました。名古屋の平均気温は、1月は寒気の影響を受けにくい時期があったため、高く、高気圧に覆われて晴れた日が多かった7月は高く、5月はかなり高くなり、9月は冷涼な空気の影響で、11、12月は寒気の影響で低くなりました。

降水量は、名古屋が1701.5mmで「多い」、伊良湖が1680.0mmで「平年並」となりました。名古屋の降水量は3、6、9、11月は高気圧に覆われて晴れた日が多くなった影響で少なく、5月はかなり少なくなりました。4月は低気圧の影響で、7、8月は台風や湿った空気の影響で多く、10月は台風の影響でかなり多くなりました。

日照時間は、名古屋が2221.0時間で「多い」、伊良湖が2316.8時間で「多い」となりました。名古屋の日照時間は、8月は気圧の谷や湿った空気の影響で少なく、10月は前線や台風の影響でかなり少なくなりました。また、高気圧に覆われて晴れた日が多かったため、1、2、3、5、9、11月は多く、6月はかなり多くなりました。



名古屋、伊良湖の月平均気温・月降水量・月間日照時間の平年差・比の推移

梅雨入りはかなり遅く、梅雨明けは早くなりました。

梅雨入りは6月21日ごろ（平年：6月8日ごろ）で平年よりかなり遅く、梅雨明けは7月15日ごろ（平年：7月21日ごろ）で平年より早くなりました。

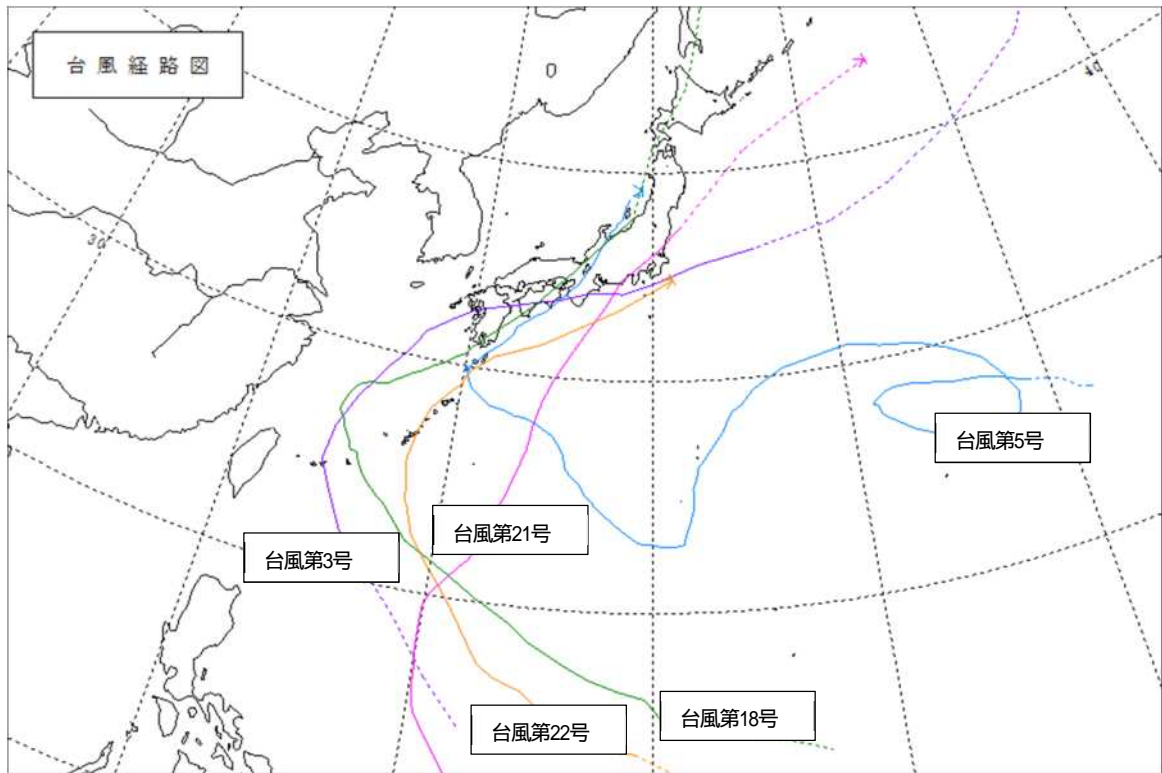
台風の発生数は27個で平年値（25.6個）を上回りました。

東海地方に接近した台風は5個（平年の接近数：3.3個）で、このうち、県内では静岡県掛川市付近に上陸した台風第21号により、非常に激しい雨が降りました。

【平成29年台風発生数・上陸数及び東海地方への接近数】

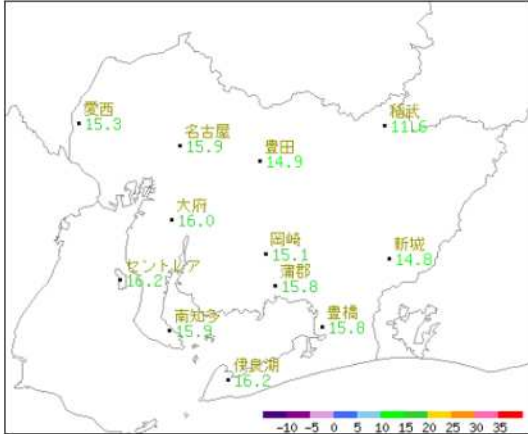
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年
今年	発生数				1		1	8	5	4	3	3	2	27
	上陸数							1	1	1	1			4
	東海接近数							1	1	1	2			5
昨年	発生数							4	7	7	4	3	1	26
	上陸数								4	2				6
	東海接近数								2	1	1			4
平年値	発生数	0.3	0.1	0.3	0.6	1.1	1.7	3.6	5.9	4.8	3.6	2.3	1.2	25.6
	上陸数	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	0.9	0.8	0.2	0.0	-	2.7
	東海接近数	-	-	-	-	0.0	0.2	0.5	1.0	1.0	0.5	0.0	-	3.3

東海地方に接近した台風：中心が東海地方のいずれかの気象官署及び特別地域気象観測所（富士山を含めた15地点）から300km以内に入った台風



東海地方に接近した台風経路図（台風第3号、第5号、第18号、第21号、第22号）
（実線は台風の期間、点線は熱帯低気圧または温帯低気圧の期間）

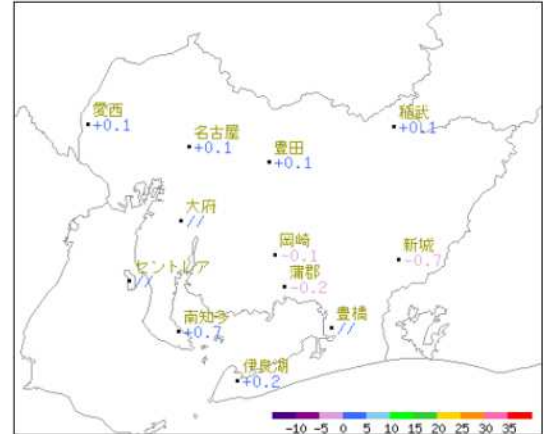
アメダス年別値 2017年 平均気温(℃)



2017年の年平均気温分布図 ()

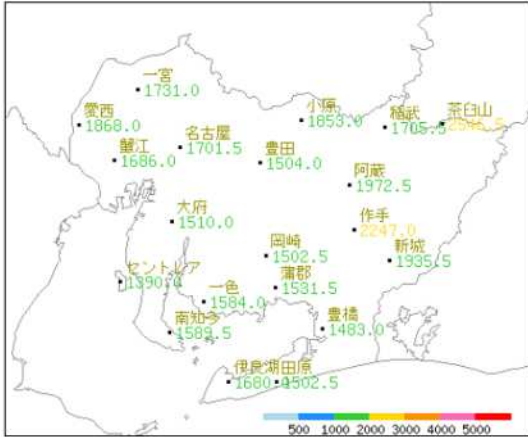
地点名	実況値	平年値	平年差
愛西	15.3	15.2	+0.1
稲武	11.6	11.5	+0.1
名古屋	15.9	15.8	+0.1
豊田	14.9	14.8	+0.1
大府	16.0	//	//
岡崎	15.1	15.2	-0.1
新城	14.8	15.5	-0.7
セトリア	16.2	//	//
蒲郡	15.8	16.0	-0.2
南知多	15.9	15.2	+0.7
豊橋	15.8	//	//
伊良湖	16.2	16.0	+0.2

記号 統計値区分
 D 正常値
 - 現象なし
 D) 準正常値
 D] 資料不足値
 X 欠測
 // 平年値なし



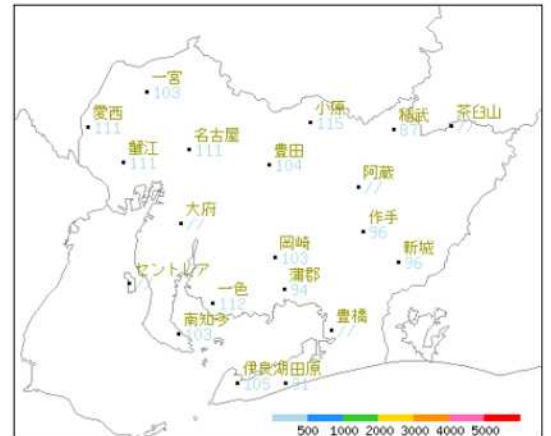
2017年の年平均気温平年差分布図 ()

アメダス年別値 2017年 降水量(mm)



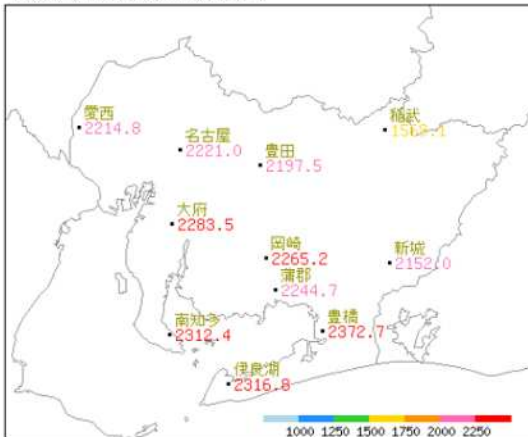
2017年の年降水量分布図 (mm)

地点名	実況値	平年値	平年比(%)
一宮	1731.0	1666.4	103
愛西	1668.0	1666.3	111
小原	1853.0	1612.3	115
稲武	1705.5	1964.0	87
茶白山	2546.5	//	//
蟹江	1686.0	1515.1	111
名古屋	1701.5	1535.3	111
豊田	1504.0	1451.4	104
阿蔵	1972.5	//	//
作手	2247.0	//	//
大府	1510.0	//	//
岡崎	1502.5	1452.0	108
作手	2247.0	2348.3	96
新城	1935.5	2021.8	96
セトリア	1390.7	//	//
一色	1584.0	1409.9	112
蒲郡	1531.5	1630.6	94
南知多	1589.5	1536.8	108
豊橋	1463.0	//	//
伊良湖	1680.0	1602.6	105
田原	1502.5	1655.7	91



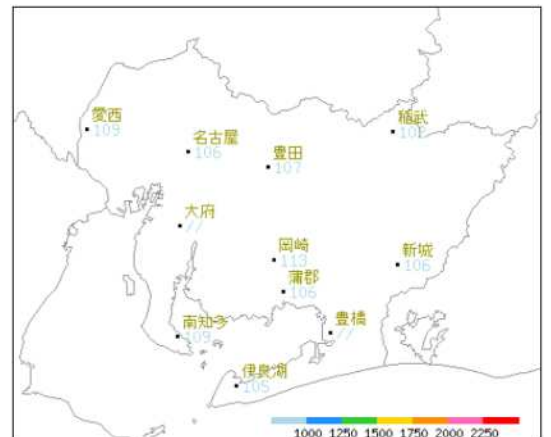
2017年の年降水量平年比分布図 (%)

アメダス年別値 2017年 日照時間(h)



2017年の年間日照時間分布図 (h)

地点名	実況値	平年値	平年比(%)
愛西	2214.8	2087.1	109
稲武	1569.1	1534.1	102
名古屋	2221.0	2091.6	106
豊田	2197.5	2056.2	107
大府	2283.5	//	//
岡崎	2265.2	2002.7	113
新城	2152.0	2081.4	106
蒲郡	2244.7	2125.6	106
南知多	2312.4	2121.7	109
豊橋	2372.7	//	//
伊良湖	2316.8	2202.0	105



2017年の年間日照時間平年比分布図 (%)

【季節別の概況】

冬（前年12月～2月）

前半は低気圧や前線の影響を受けて曇りや雨となった日もありましたが、高気圧に覆われて平野部を中心に晴れた日が多くなりました。後半は冬型の気圧配置となりやすく、平野部では晴れた日が多くなりました。1月中旬には強い寒気が南下したため、西部を中心に大雪となった所がありました。

名古屋の3か月の平均気温は「高い」、降水量は「平年並」、日照時間は「かなり多い」となりました。

春（3月～5月）

天気は数日の周期で変わりましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。4月中旬には発達した低気圧の影響で大雨となった所がありました。3月は大陸からの冷たい空気の影響で気温の低い時期がありましたが、5月は晴れた日が続き暖かい空気の影響で気温がかなり高くなりました。

名古屋の3か月の平均気温は「高い」、降水量は「少ない」、日照時間は「多い」となりました。

夏（6月～8月）

7月中旬までは6月下旬を除いて梅雨前線の影響を受けることが少なく、晴れた日が多くなり、梅雨の時期の降水量はかなり少なくなりました。7月下旬以降は、太平洋高気圧の日本付近への張り出しが弱く、8月上・中旬にはオホーツク海高気圧の強まった時期もあり、湿った空気や気圧の谷の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなりました。また、8月上旬には台風第5号の影響で大雨となった日がありました。

名古屋の3か月の平均気温は「高い」、降水量は「多い」、日照時間は「多い」となりました。

秋（9月～11月）

低気圧と高気圧が交互に通過して天気は数日の周期で変わりました。10月は秋雨前線や台風の影響でぐずついた天気となった時期があり、顕著な多雨や顕著な寡照となりました。気温は暖かい空気に覆われて高くなった時期と、強い寒気の影響で低くなった時期がありました。

名古屋の3か月の平均気温は「平年並」、降水量は「多い」、日照時間は「平年並」となりました。

12月

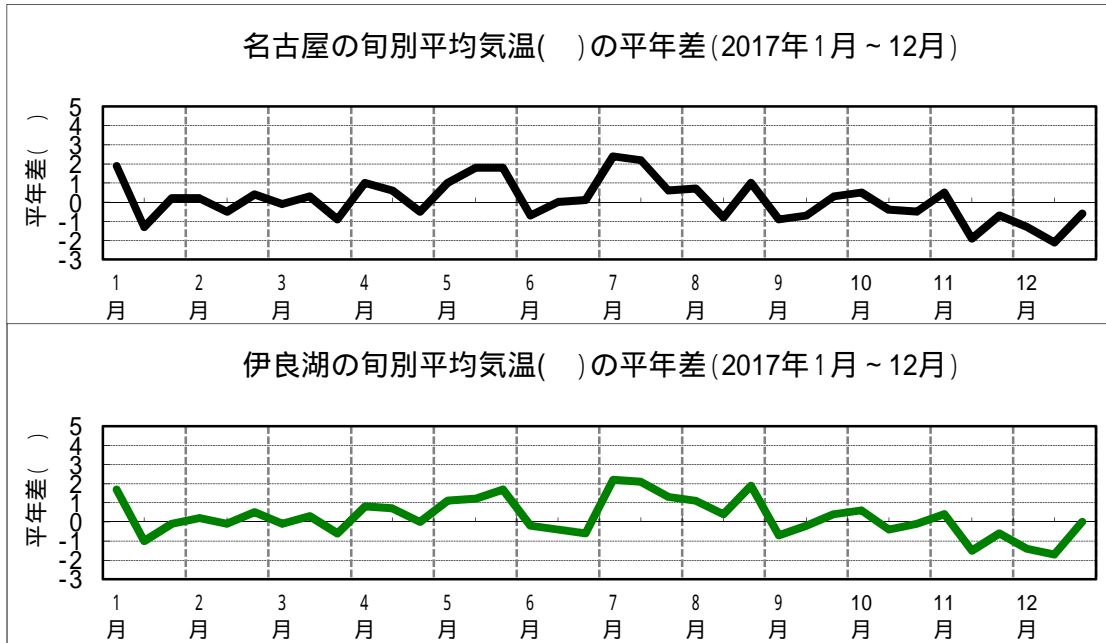
冬型の気圧配置となって晴れた日が多くなりましたが、下旬の後半には強い寒気が南下して雪の降った日がありました。

名古屋の平均気温は「低い」、降水量は「平年並」、日照時間は「平年並」となりました。

【気温・降水量・日照時間の旬別の経過】

気温（旬別平均気温の平年差グラフを参照）

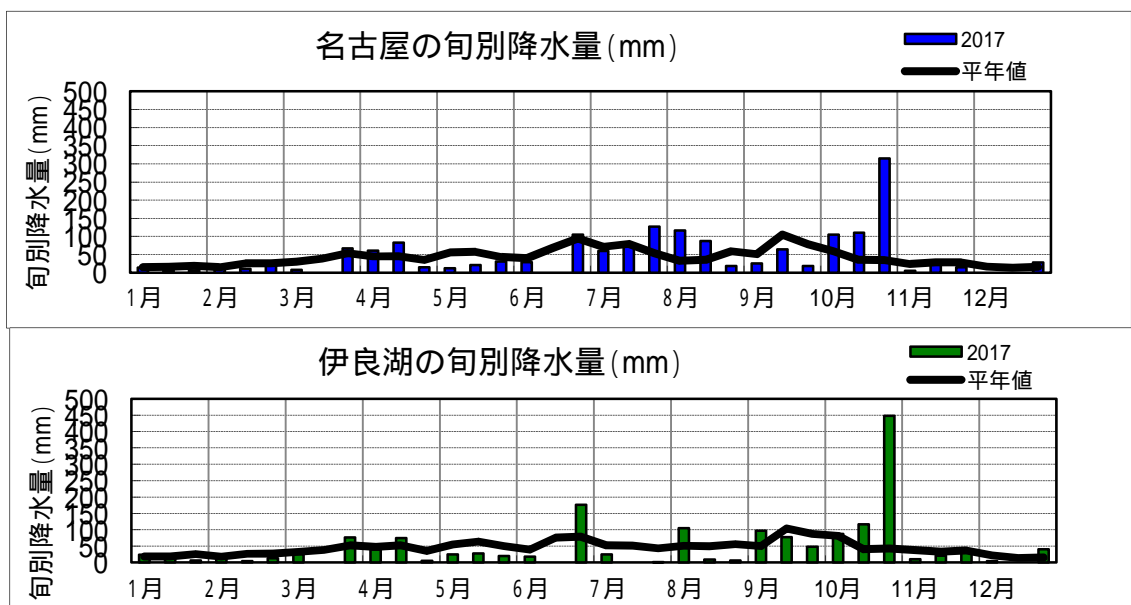
旬別平均気温が名古屋、伊良湖ともに平年値を1 以上上回ったのは、1月上旬、5月上・中・下旬、7月上・中旬、8月下旬、平年値を1 以下下回ったのは、名古屋、伊良湖ともに1月中旬、11月中旬、12月上・中旬でした。



名古屋、伊良湖の旬別平均気温の平年差（2017年1月～12月）

降水量（旬別降水量のグラフを参照）

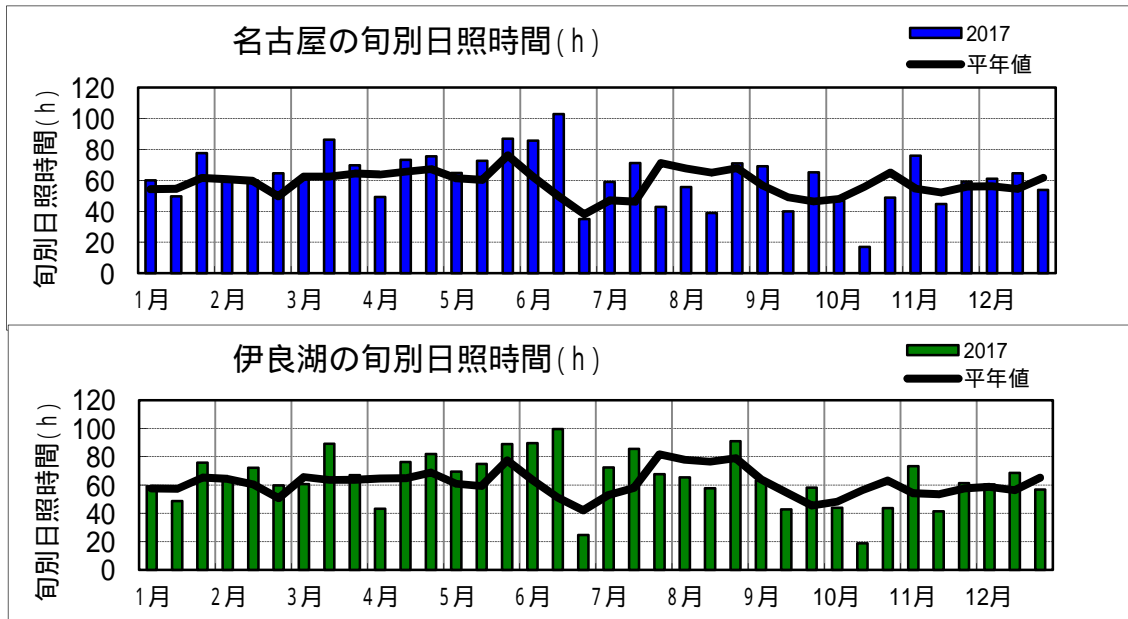
旬別降水量が名古屋、伊良湖ともに平年値を上回ったのは、3月下旬、4月中旬、6月下旬、8月上旬、10月上・中・下旬、12月下旬でした。特に、10月下旬は台風の影響により、顕著な多雨となりました。



名古屋、伊良湖の旬別降水量と平年値（2017年1月～12月）

日照時間（旬別日照時間のグラフを参照）

旬別日照時間が名古屋、伊良湖ともに平年比を190%以上上回ったのは、6月中旬でした。一方、平年比40%以下であったのは、10月中旬でした。



名古屋、伊良湖の旬別日照時間と平年値（2017年1月～12月）

【2017年の冬日・真夏日などの日数】

日最低気温が0 未満の日数は名古屋、伊良湖ともに平年値より少なく、日最低気温が25 以上、日最高気温が30 以上の日数は名古屋、伊良湖ともに平年値より多かった。

	日最低気温が0 未満(冬日)の日数			日最低気温が25 以上の日数			日最高気温が30 以上(真夏日)の日数			日最高気温が35 以上(猛暑日)の日数		
	今年	平年値	昨年	今年	平年値	昨年	今年	平年値	昨年	今年	平年値	昨年
名古屋	21	28.5	13	30	19.4	21	73	64.3	74	3	11.5	9
伊良湖	3	8.4	2	33	15.7	17	64	44.7	55	4	2.0	3

【2017（平成29）年の月別平均気温（ ）・降水量(mm)・日照時間（h）】

名古屋		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温 ()	本年	4.8	5.2	8.4	14.7	20.5	22.4	28.1	28.1	23.6	17.9	11.5	5.7	15.9
	平年値	4.5	5.2	8.7	14.4	18.9	22.7	26.4	27.8	24.1	18.1	12.2	7.0	15.8
	平年差	0.3	0.0	-0.3	0.3	1.6	-0.3	1.7	0.3	-0.5	-0.2	-0.7	-1.3	0.1
	階級	高い	平年並	平年並	平年並	かなり高い	平年並	高い	平年並	低い	平年並	低い	低い	平年並
降水量 (mm)	本年	24.5	48.0	74.0	158.0	64.5	133.0	265.0	221.5	107.5	530.0	47.5	28.0	1701.5
	平年値	48.4	65.6	121.8	124.8	156.5	201.0	203.6	126.3	234.4	128.3	79.7	45.0	1535.3
	平年比(%)	51	73	61	127	41	66	130	175	46	413	60	62	111
	階級	平年並	平年並	少ない	多い	かなり少ない	少ない	多い	多い	少ない	かなり多い	少ない	平年並	多い
日照時間 (h)	本年	187.4	186.4	216.7	198.0	224.5	223.4	172.9	165.6	174.1	112.5	180.0	179.5	2221.0
	平年値	170.1	170.0	189.1	196.6	197.5	149.9	164.3	200.4	151.0	169.0	162.7	172.2	2091.6
	平年比(%)	110	110	115	101	114	149	105	83	115	67	111	104	106
	階級	多い	多い	多い	平年並	多い	かなり多い	平年並	少ない	多い	かなり少ない	多い	平年並	多い

伊良湖		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
平均気温 ()	本年	6.0	6.2	8.8	14.6	19.7	21.5	27.5	28.1	23.9	18.7	12.6	7.3	16.2
	平年値	5.7	6.0	9.0	14.1	18.4	21.9	25.6	27.0	24.0	18.6	13.2	8.3	16.0
	平年差	0.3	0.2	-0.2	0.5	1.3	-0.4	1.9	1.1	-0.1	0.1	-0.6	-1.0	0.2
	階級	平年並	平年並	平年並	高い	かなり高い	低い	かなり高い	高い	平年並	平年並	低い	低い	平年並
降水量 (mm)	本年	41.5	31.0	101.5	118.0	70.5	194.0	25.5	119.0	221.5	651.5	62.0	44.0	1680.0
	平年値	59.3	69.4	120.6	133.5	168.8	192.0	146.1	155.1	239.7	163.2	105.2	49.7	1602.6
	平年比(%)	70	45	84	88	42	101	17	77	92	399	59	89	105
	階級	平年並	少ない	平年並	平年並	かなり少ない	平年並	かなり少ない	平年並	平年並	かなり多い	平年並	平年並	平年並
日照時間 (h)	本年	183.5	196.4	216.7	201.5	233.4	213.6	225.6	213.9	164.1	106.4	176.0	185.7	2316.8
	平年値	180.0	175.3	192.7	198.1	197.4	156.8	192.6	233.3	164.3	166.8	164.8	180.2	2202.0
	平年比(%)	102	112	112	102	118	136	117	92	100	64	107	103	105
	階級	平年並	多い	多い	平年並	かなり多い	かなり多い	多い	平年並	平年並	かなり少ない	平年並	平年並	多い

(注)

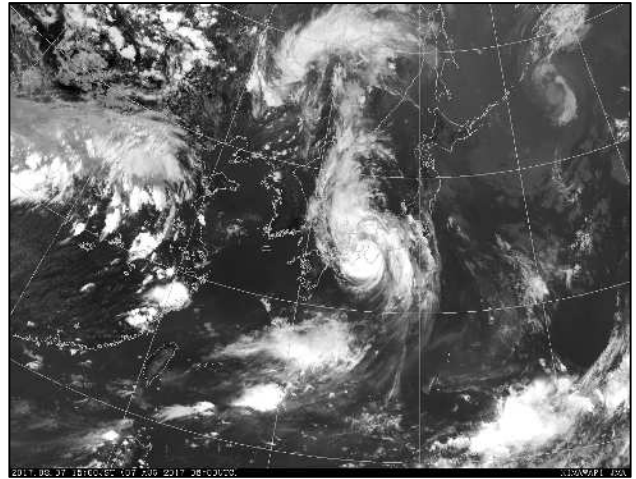
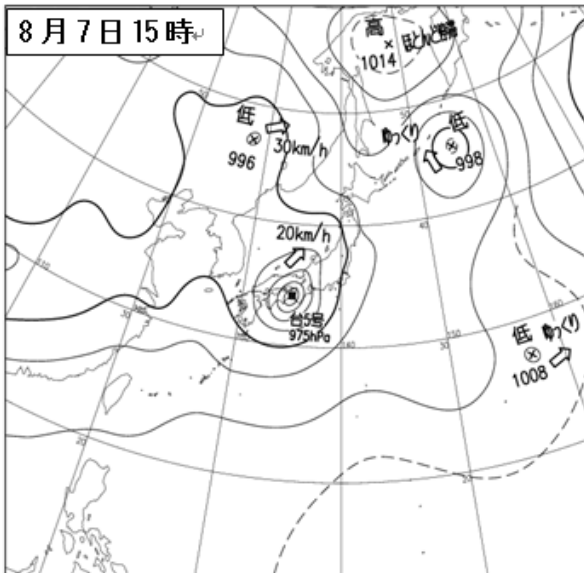
1. 平年値は1981～2010年の資料から求めた。
2. 「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の階級は、1981～2010年における30年間の観測値をもとに、これらが等しい割合で各階級に振り分けられる(各階級が10個ずつになる)ように決めている。また、値が1981～2010年の観測値の下位または上位10%に相当する場合には、「かなり低い(少ない)」「かなり高い(多い)」と表現する。
3. 値の横に「)」や「]」がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。「)」付きの値(準正常値)は通常のものと同様に扱うことができるが、「]」付きの値(資料不足値)については、統計に用いる観測資料数が不足しているため、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして使用されたい。なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。
4. この資料は速報なので、後日値の変わる可能性がある。

【トピックス】

愛知県豊橋市から豊川市で発生した竜巻

8月7日16時30分頃、豊橋市高洲町（たかすちょう）から豊川市御津町御馬（みとちょうおんま）にかけて突風が発生し、住家の屋根の損壊などの被害がありました。

被害範囲の長さは約4.9km、幅は約340mであり、この突風は現地調査の結果、竜巻と認められました。この竜巻の強さは、風速約65m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF2に該当します。



地上天気図及び気象衛星「ひまわり8号」赤外画像

地上天気図（平成29年8月7日15時）



出典：地理院地図

被害発生地域図(愛知県豊橋市から豊川市)

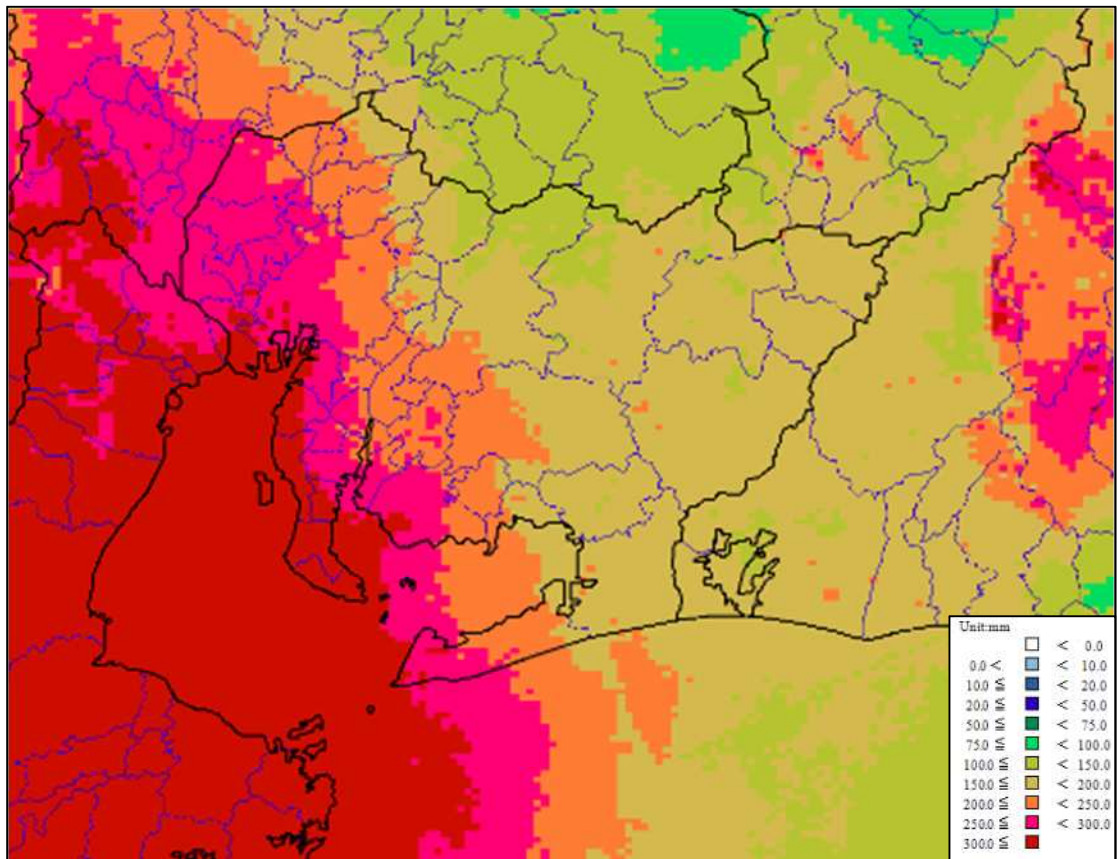
印は被害の発生した地点

台風第21号による大雨

愛知県では、10月22日から23日未明にかけて、台風第21号や前線の影響で西部を中心に大雨となりました。

雨は21日未明から降り始め、台風第21号が接近した22日夜遅くから23日未明にかけて西部を中心に1時間に50ミリを超える非常に激しい雨となった所がありました。

また、セントレアの22日の日降水量は251.0ミリとなり、2005年2月の統計開始以来の極値を更新し、21日～23日の総降水量は326.0ミリとなりました。

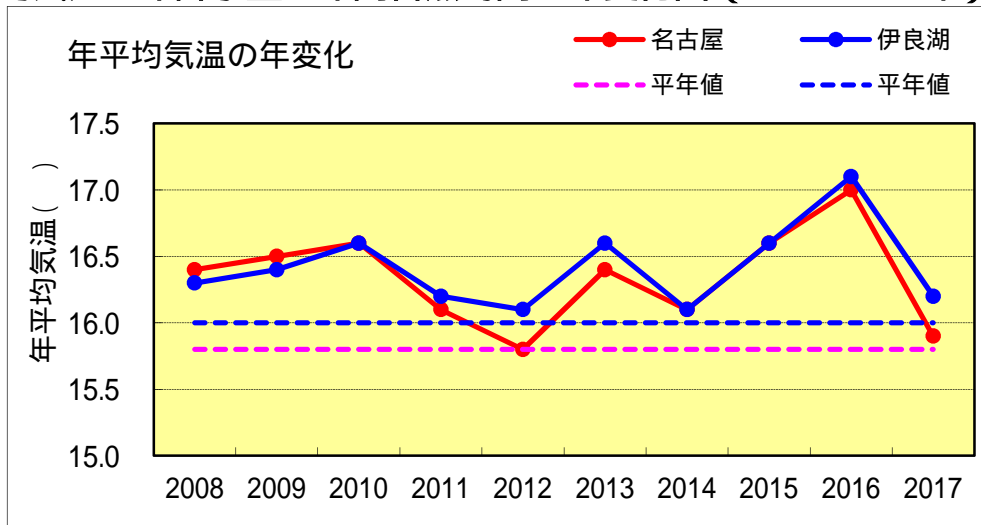


解析雨量（10月21日00時～23日06時の54時間積算降雨量）

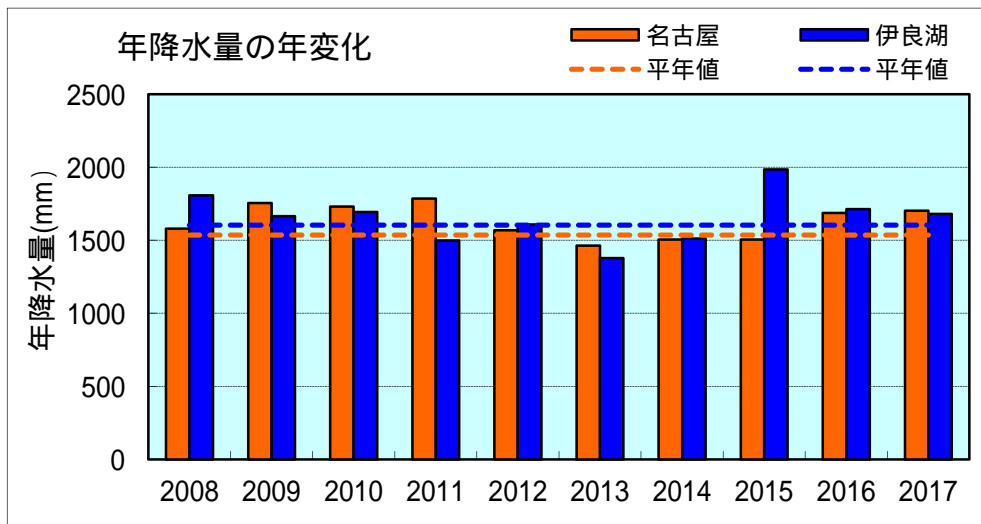
解析雨量とは、気象レーダーとアメダス等の地上の雨量計により観測されたデータを組み合わせ、1km四方ごとに過去1時間雨量を解析したものです。

[参考]

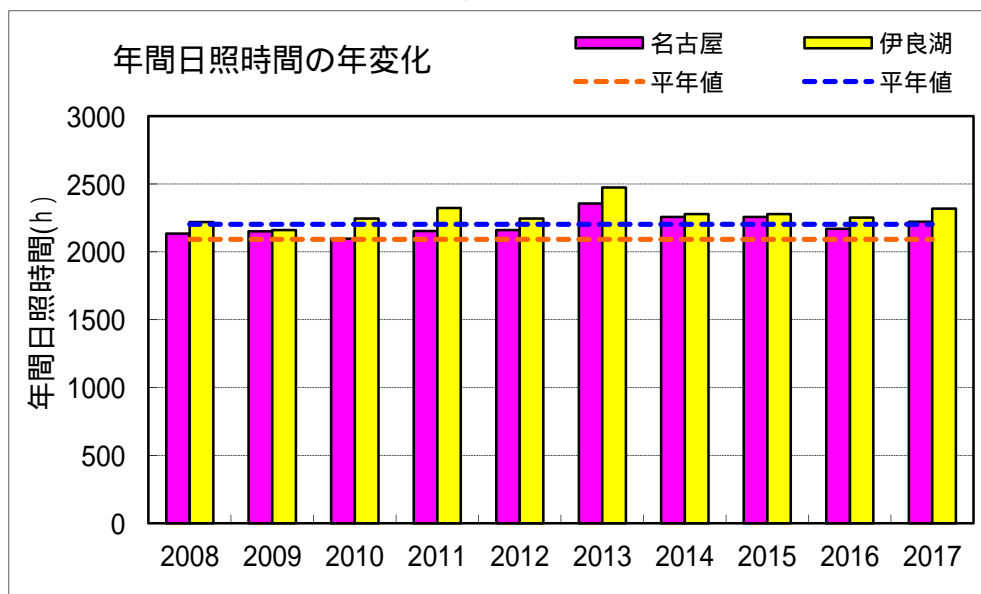
【年平均気温・年降水量・年間日照時間の年変化図（2008～2017年）】



2008年からの名古屋、伊良湖の年平均気温



2008年からの名古屋、伊良湖の年降水量



2008年からの名古屋、伊良湖の年間日照時間